

# バトンProject

鈴鹿工業高等専門学校 電子情報工学科 4年  
渡辺 魅珀 藤本 瑛太

## 食品寄付活性化による食品ロス削減を目指して

# 食品をつなぐ

日本では、1か月に1人あたり3.5kg※もの食品ロスが発生しています。まだ食べることができる食品が、こんなに廃棄となっている。一方で、物価高騰などの影響で、食べ物を買うのにも困っている方々もたくさんいる。

バトンProjectは、今の日本が抱える矛盾を「食品寄付による食品ロス削減」という切り口で解決に挑みます。

※食品ロス削減関係参考資料(令和5年6月9日)より

# 人をつなぐ

バトンProjectでは、三重県鈴鹿市を中心に、企業や生産者の方々に食品寄付を呼びかけると同時に、子ども食堂の方々に取り組みを伝え、ロスとなる食品を直接活用いただける仕組みの構築に挑戦しています。



三重県鈴鹿市



食品寄付をする方々と食品を受け取る方々の間を、食べ物も、想いも、まっすぐつなぐ

# 人とつながる

バトンProjectの活動は、「食品ロスを減らしたい」という想いに、多くの方のご厚意とご協力をいただき、実ったものです。より多くの人々に活動を知っていただき、関わっていただき、大きなバトンの輪を創り出したいと考えています。



私たちの目指す人々とのつながり

より多くの企業や生産者の方々への呼びかけ

食品ロスの現状と私たちの活動を広く発信する



8/29 卵農家さんから卵白を頂く



9/9 お菓子を鈴鹿市の子ども食堂さんへ寄付



9/3 四日市の子ども食堂さんへ寄付  
卵農家さんを紹介

地域にある子ども食堂さんの訪問・見学

### 食品ロスの問題点

食べられる食品を捨ててしまうというものは、多くの方が想像しているよりも、無駄の大きな行動です。

食品を作るのにも、廃棄するのにもエネルギーが使われています。2重でエネルギーを浪費することになっており、これは現在問題となっている、地球温暖化の大きな原因となっています。

また、食品を取り扱う方々、廃棄を処理する方々の金銭的な負担も大きく、これも大きな社会問題となっています。

### バトンProjectとは？

バトンProjectは、鈴鹿高専の学生が「食品ロスを削減したい」と立ち上げた学生団体です。

まだ食べられるけれど捨てられてしまう食品を、寄付してもらえらる仕組みを作るため、三重県鈴鹿市を中心に活動しています。

バトンと名付けたプロジェクト名には、「私たちが食品寄付のバトンの輪をつなぎたい」という想いが込められています。



### 累計寄付量

私たちの活動で寄付した食品の量

**64.7kg**

内訳

- ・防災食293食 27.2kg
- ・かぼちゃ19個 33.5kg
- ・卵白(卵130個分) 4.0kg

※可食部のみ概算



8/21 農家さんにかぼちゃを頂く



6/26 防災訓練にて余剰防災食寄付を募る



7/9 フードバンクすずか様の食品配布に参加



8/24 フードバンクすずか様の食品配布



6/20 バトンProject始動  
フードバンクすずか様と提携

団体名	代表者名	住所・連絡先	メールアドレス
一般社団法人 みんなのこ	西村 彩希	三重県四日市市 笠川	minako325@gmail.com
一般社団法人 フードバンクすずか	寺田 寛	三重県鈴鹿市 矢橋1丁目13-21	info@f-suzuka.org
バトンProject	渡辺 魅珀	三重県鈴鹿市	contact@baton.site

7/2 データベースサービス提供開始



7/19 三重県庁(資源循環推進部)訪問



7/24 鈴鹿市役所訪問